



まだ誰も知らない安心を、ともに。

〒150-8488 東京都渋谷区恵比寿 1-28-1

www.aioinissaydowa.co.jp

ADテレマイレージの寄付先に「令和 8 年熊本地震災害義援金」を追加 ～お客さまと“ともに”熊本の早期復興を支援～

2026年8月13日

MS&ADインシュアランス グループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社（代表取締役社長：新納 啓介）は、お客さまとともに熊本の早期復興を支援していくことを目的に、テレマティクス自動車保険^{※1}の安全運転促進ポイントプログラム「ADテレマイレージ」の寄付先に「令和 8 年熊本地震災害義援金（日本赤十字社）」^{※2}を8月13日に追加しました。

※1 テレマティクス自動車保険の詳細はこちら (<https://telematics-town.aioinissaydowa.co.jp>)

※2 日本赤十字社「令和 8 年熊本地震災害義援金」HP はこちら (<https://www.jrc.or.jp/contribute/help/20260731/>)

寄せられた義援金は、日本赤十字社を介して全額、被災地へお届けします。

1. 背景・概要

2026年7月28日に発生した令和 8 年熊本地震により、熊本県を中心に建物の損壊やインフラ被害などの甚大な被害が発生しており、早急な復興支援が必要となっています。

こうした状況を受け、今般、テレマティクス自動車保険のご契約者さまの安全運転取り組みによりポイントが貯まるサービス「ADテレマイレージ」の寄付先に、「令和 8 年熊本地震災害義援金（日本赤十字社）」を追加しました。

当社は、お客さま一人ひとりの安全運転の支援を通じて、事故の未然防止につなげるだけでなく、貯まったポイントを「寄付」という目に見えるカタチで熊本の復興支援にも活用いただくことで、その支援の輪を広げていきます。

2. ADテレマイレージについて

「ADテレマイレージ」は当社のテレマティクス自動車保険のご契約者さまが安全運転に取り組むことでポイントが貯まるサービスです。貯まったポイントは各種団体を支援する寄付にも活用いただけるため、被災地の方々の生活を支援することができます。

「ADテレマイレージ」を通じた救援金・義援金の寄付実績として、これまで延べ約 57,000 名の方に、「ウクライナ人道危機救援金（日本赤十字社）」や「令和 6 年能登半島地震災害義援金（日本赤十字社）」などへの寄付を行いました。また、多くの皆さまからの寄付もあり、2026年3月、日本赤十字社より「金色有功章」をいただいています。



3. 今後の展開

当社は、「CSV×DX」の理念のもと、テレマティクス自動車保険を通じて、多様なパートナーと“ともに”地域・社会の課題解決を図り、誰もが安全・安心に暮らせる町づくり「SAFE TOWN」の実現を目指しています。テレマティクス自動車保険のサービスである「ADテレマイレージ」を通じて、安全・安心な町づくりに加えて被災地の復興支援にも取り組んでいきます。



以上

当社は、社会との共通価値を創造し、目指す社会像である「レジリエントでサステナブルな社会」を実現するため、SDGs（持続可能な開発目標）を道しるべとし、地域の皆さまに貢献する活動を行ってまいります。



あいおいニッセイ同和損保は、「CSV×DXを通じて、お客さま・地域・社会の未来を支えつづける」ことを目指しています。最先端・独自の技術やデジタル・データの活用、特色あるパートナーとの協業により、お客さま・地域・社会が真に求める新たな価値を提供していきます。また、国内外のあらゆる事業を通じて、お客さま・地域・社会とともに社会・地域課題の解決にグローバルに取り組みます。

